

1：NUDA会員から寄せられた提案のまとめ

制度の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・違反点数方式の導入 ・罰金を徴収する ・法律・条令の整備による罰金制度の検討 ・目立つ「違反ステッカー」の貼り付け（A4サイズぐらい） ・障がい者マーク入りのナンバープレートの発行はどうか。 ・車の外部に特別のステッカーを貼る。 ・定期的な「利用状況調査」を行政が行って注意喚起する。
啓発・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオでの交通関連の啓発の際にPSの利用についてPRする。
現場対応	<ul style="list-style-type: none"> ・専用スペースの表示をカラーコーンからスキーポール式に変えたら。 （コーンを外すのが大変なので、車を傷めない柔らかい素材の表示をかんがえてみる） ・障がい者専用駐車場を「車いす専用」と「その他の障がい者用」に分けて明確に表示する。 ・既存の監視カメラの設備を利用して、専用マスの監視を管理職員が行う。 ・入口から少し離れた場所に移動円滑化された経路が備わったスペースを。 （但し、法律や条令の改訂が必要。） ・入口から離れた「乗降しやすく安全な移動ルートが確保された専用スペースの設置。 ・障がい者専用スペースは施設入口から少し離れていても良いのではないか。（途中にコールスイッチを設置。入り口付近は皆が利用したい故、不正が） ・建物の入り口付近に障がい者専用の乗降スペース。近くに休憩、待機場所。 ・専用駐車スペースを青色塗装にする。 ・市民ボランティアによる監視体制の導入。（商業施設なら商品券や割引券を発行し参加のインセンティブを高める。） ・必要な施設に車いす介助などのボランティアの導入・配置を。 ・一般の人が止めにくいような心理的ハードルを上げる場所の設定。 ・運転席に利用OKの表示を掲示する。 ・利用者は施設管理部門に車番を届ける。届け出のない車には警告表示をする。 ・専用スペースを有料駐車場形式にする。レジで利用券を発行。 利用者専用カードかコイン発行によるコインパーキング設備の導入。 ・「コインパーキング方式」必要な人のみに発券する仕組み。